

事 実 申 立 書

1 申立内容

私は、第三者からのご指摘があった大きな声を出して生徒に威圧的な態度で指導した件につきまして、不適切な指導がありました。

私が顧問を引き受けている [] 部内で、部員がけんかを始めた際に大声でいさめたり、 [] 生徒の前でクーラーボックスの蓋を乱暴に閉めたり、手持ちのファイルを投げたりと他から見て不適切な態度を取り、周りに不信感を与える行為を行いました。部内の人間関係の構築や [] の試合に勝って成功体験を味わわせたいという気持ちが前面に出た結果とはいえ、あつてはならないことだと反省しています。前任校でも威圧的な態度で指導を行い、生徒や保護者に不安感や不信感を与えたことがあり、常日頃から気をつけていたのですが、部活動への気持ちが態度に出てしまいました。

これまで学校において、わいせつ・セクハラ防止、体罰禁止、交通ルールの遵守、飲酒運転等に関するコンプライアンス研修を受けてきました。さらに、今回、校長から、感情的になった時の言葉を使ったり、威圧的な態度をとったりすることも体罰と同様で間違った行為であり、自分の言動をよく考えて行うように厳しく指導がありました。

生徒・保護者との信頼関係はすぐにはできません、地道にこつこつと積み上げていくものです。しかし、崩してしまうのは一瞬です。また、私だけが信頼をなくすのではなく学校に勤務するみんなの信頼を揺るがすものです。自分の行動や言動をもう一度振り返り、今後は、不安感や不信感を与えることがないように十分に留意して生徒に接していきたいと思います。

最後に、今回の件で再度多くの関係各位にご迷惑、ご心配をおかけしたことを深く反省しお詫び申し上げます。

この度は、申し訳ありませんでした。

上記のとおり事実を申し立てます。

令和 2 年 11 月 17 日

学 校 名
職 名
氏 名